

平成27年度 防災部会の活動

「地域コミュニティーにおける共助の重要性」

防災部会長 横山 英樹

翼まち協の防災活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。一般に、町内会等の地縁活動への参加程度が高い人ほど、大災害時にも孤立することなく、支援したり支援を受けたりすることができる可能性が高いといわれています。お互いの助け合いが防災活動の基本です。皆様のご参加をお待ちしています。

総合防災訓練 (9月)



安否確認



開会式



応急手当



非常食配布



避難者名簿記入



間仕切り設置



簡易テント設置



非常食試食

今年度の総合防災訓練は翼小学校で実施しました。新しい取り組みとして湯を入れるだけで、おいしいまぜごはんが食べられる、非常食のアルファ化米の試食を行いました。

避難所開設運営訓練 (通年)



湯山クラブ



翼豊神会



両いきいきクラブ(湯山クラブ、翼豊神会)で避難所の開設訓練を行いました。テントを張ったり、発電機を動かしたり、いざという時たよりになります。

AED普通救命講習 (2月)



高浜消防署にて実施しました。AEDを使う時には緊張しますが全員熱心に受講しました。

防災講演会 (8月)



愛知社協の鈴木さんをお招きし、体験にもとづく興味深い話をさせていただきました。

中部電力川越火力発電所視察 (12月)



発電所の屋内・屋外の見学や地震・津波による質疑応答など大変勉強になりました。

— 非常用井戸水ポンプ設置場所 —

生活用水として利用してください。

〈設置場所〉

- 神谷統美宅……………湯山町
- 石原秩津子宅……………湯山町
- 古橋桂吾宅……………神明町